

「PSST の使い方」

PSST は Barbara Bates-Jansen によって 1990 年に開発された褥創創部の改善度を判定するツールです。このツールは米国を中心に英語圏を中心に広く使われ、国際的基準になっており、コンピュータ化されたドレッシング法選択用ソフトにも利用されています。日本には 1995 年 12 月に Barbara Bates-Jansen 本人が来日し講演されましたが、それを聞く機会に恵まれ、その素晴らしさに感動して同席した真田先生と日本語に早速訳して 1996 年に Expert NURSE の 4 月号に論文として紹介しました。

このツールを用いていくと、褥創の創面および創周囲皮膚に注目し、炎症・感染・浮腫・壊死組織の状態・皮膚の色や創縁の巻き込みなど、創の状態の評価は何が重要でどのような点に注目して判断すればよいか自然とわかるようになります。ただし、項目数は 13 と多く、さらに表現はかなり迷うような場面があります。これはひとえに創面をみる目が養われていないためですが、エイヤツと点数を決めることが大切です。炎症一つにしてもいろいろな見方をしており、一つぐらい点数にブレがあっても、他の項目でこれを補ってくれるので、全体の総得点では創の改善・悪化が臨床所見に一致して推移してくれます。

講義では、2 例の褥創症例を感染のひどい状態から、表皮化するまでを示し、皆で点数を付けてみました。項目それぞれにおける問題点や悩み所を改めて記載してみます。

1 サイズ：これは問題ないでしょう。ただし深いえぐれた周囲の表皮化していない部分もサイズに加えましょう。

2 深さ：全層損傷が 3 つに別れる点で悩むと思います。ここで、「壊死によって見えない」よりも、「筋肉や骨におよぶ損傷」がより重い 5 点になっている点が優れていると思います。確かに、「褥創早期の黒色痂皮があってよく判らない」ときは、それを除去して「骨までも壊死していることが判った創」と比べると、より軽い状態と考えられます。

3 創縁：深い褥創では段差がありますが、PSST ではここに注目しています。2 と 3 は似ていますが、やはり 3 の状態いかんで治癒にかなり影響が出てきます。創縁に巻き込みや肥厚があるよりも、線維化や瘢痕あるいは異常な角化があるとより慢性化し治癒に抗している反応であり、時間経過が長いことがわかります。これに対し、巻き込みや肥厚は治癒反応の過剰と考えられ、治癒に抗しているわけではないからです。

4 ポケット：ポケットの深さが 2 cm と 4 cm で重症度に変化が出るとしています。ポケットの深さが 4 cm 以下であれば、その部分が創縁の半分以下か以上かで分け、4 cm 以上であれば、どの方向であっても 4 点としています。さらにトンネルあるいは瘻孔

になればより重症との判定です。

5 壊死組織のタイプ：創内の白色の痂皮はしっかり付いていれば3点。真皮のしっかりした黒い痂皮であれば5点としています。

6 壊死組織の量：あまり問題ないでしょう

7 浸出液のタイプ：私の臨床経験でも血性の浸出液の方が治癒しやすいと考えており、血性あるいは淡血性が1点あるいは2点は納得しています。

8 浸出液の量：これはガーゼドレッシング法をおこなったときを想定して読み替えることが必要と思います

9 創周囲の皮膚の色調：これは褥創発症初期に大変有効と思います。つまり、1点か2点か4点かが今後の褥創の予後を表しているのではないのでしょうか。4点の暗赤色などでは明らかに皮膚の壊死がみられ、同時に皮下の広範な組織損傷を予想させます。近い将来少なくともステージ II 以上の褥創の発症を预言しています。逆にステージ III 以上の褥創が治癒すると必ず色素脱出が起こりますが、この部分は癒痕治癒であり大変褥創再発しやすい脆弱な組織です。したがって3点が与えられるのです。私の症例で検討しますと、深い褥創の周囲皮膚に色素沈着があると、同部には感染した壊死組織を伴うポケットの存在が多くみられました。したがって色素沈着を5点とすることに納得しています。

10 周囲組織の浮腫：浮腫の見方の実際を示しており、全くこの通りでしょう。問題なく判定できると思います。

11 周囲組織の硬結：創周囲部の観察項目の多さに驚かれるでしょうが、褥創においては創周囲の皮膚の状態が治癒に大変大きな影響を与えます。硬結についても問題なく判定できると思います。ここでも4cmよりも広い範囲で硬結があることを重要視しています。

12 肉芽組織：赤色が良く、ピンクなど色が白っぽくなると点数が4点になってしまいます。または25%以下しか肉芽組織が無い場合も4点になります。

13 表皮化：これも問題ないでしょう。

以上の注意点をふまえて、どんどん実際の例で点数を着けてみましょう。始めは1例に30分ぐらいかかることでしょう。しかし、最後は大体10分以内でつけれるようになります。その時は創の見方が格段と向上しているでしょう。